

2019 年度

卒業時の学修成果等アンケート実施報告

本アンケートは、教育の内部質保証の観点から、卒業生に対し、本学での学びを経てどのような知識・能力が身に付いたかを自己評価させることにより、カリキュラムがディプロマ・ポリシーに整合した内容であるかを検証し、今後の改善につなげることを目的としています。

併せて、授業内容や方法、学生生活に関する満足度等を調査することで、本学が提供する教育の質やサービス等の向上に役立てるものとします。

ここでは、2019 年度卒業生に対して実施したアンケートの集計結果について報告します。

<結果の概要>

<アンケート様式>

※ 人文・社会系、経営学系、理工学系化学コース、理工学系生命科学コース、都市環境学部分子応用化学コース、健康福祉学部は、この他に部局独自の設問を設定している。

2019 年度 卒業時の学修成果等アンケート調査 結果の概要

《調査概要》

調査対象	2020 年 3 月卒業生（学部生）
実施日	2020 年 3 月
実施方法	卒業式にて学部ごとにアンケート用紙を配布し、その場で記入して回収 (ゼミ単位で用紙を配布して回収したコースもあり)
回答率	73.4% (卒業生数 1,617 人、回答者数 1,187 人。昨年度の回答率は 75.3%)

《集計結果の抜粋》

■問 1 授業・教育に関する満足度

問 1 は、授業・教育に関する満足度を 4 段階（4：かなり満足～1：かなり不満）で回答するものであり、「授業内容」については 5 問、「授業方法」については 3 問設定していた。この計 8 問について、回答（4～1）の全有効回答者の平均値を図 1 に示す。直近 3 年間でほぼ同様の傾向を示しており、わずかながらも、共通教育科目より専門教育科目のほうが満足度は高くなっている。

図 2 は、「授業方法」の満足度に関する 3 つの設定問について、「GPA*」を「3 以上」「2 以上 3 未満」「2 未満」の 3 群に分けたときのそれぞれの回答分布について図示したものである。高成績群であるほど、講義中心授業よりも、アクティブラーニング型授業（双方向性のある授業や学生参加型の授業）のほうが、満足度が比較的高いほうへ分布していることが特徴的である。これは昨年度（2018 年度）には必ずしも顕著ではなかったが、一昨年度（2017 年度）は同様の傾向であった。

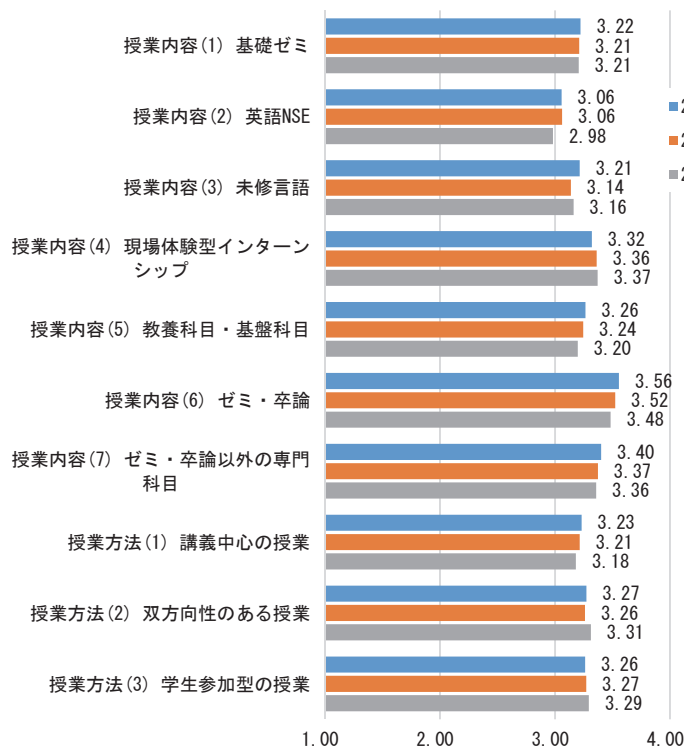


図 1 問 1 満足度の回答（4～1）の平均値

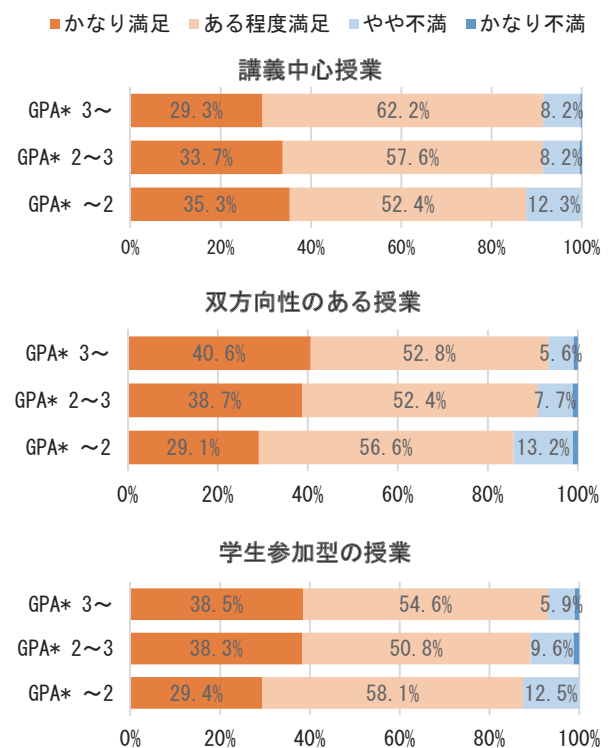


図 2 授業形態についての成績別満足度分布

問3 学習・生活支援に関する満足度

問3（学習・生活支援に関する満足度）計8問の全有効回答者平均を図3に示す。これも問1同様、例年ほぼ似た傾向を示している。図4は教員・職員とのコミュニケーションについてGPA*の3群で比較したものであり、低成績群の満足度が比較的低いことがわかる。これは2017年度以降一貫した傾向である。

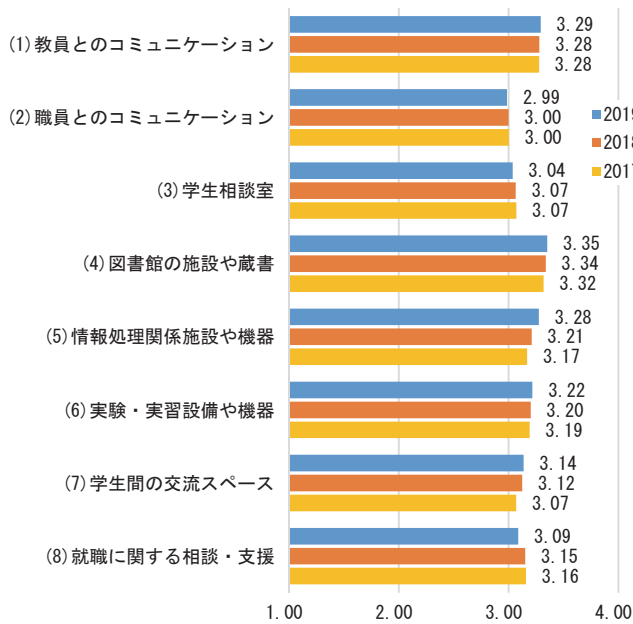


図3 問3（満足度）の回答（4～1）の平均値

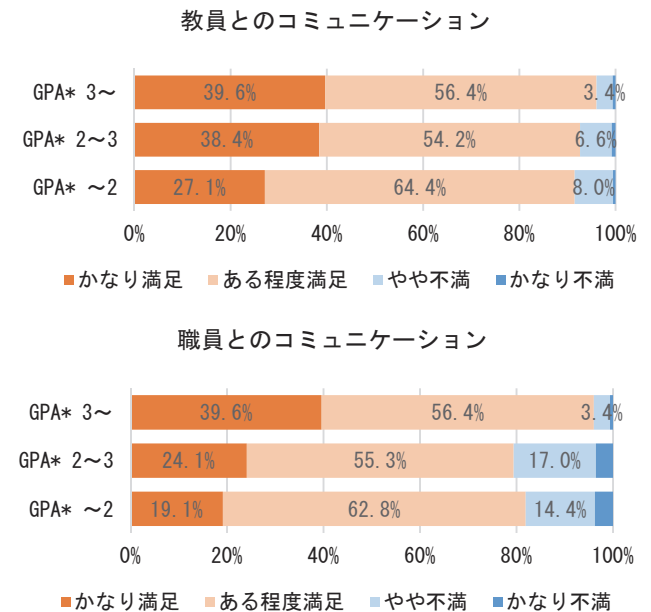


図4 教職員とのコミュニケーションの満足度

問4 正課を通して身に付いた力・態度・知識等（ディプロマポリシーの間接評価）

ここでは、大学全体のディプロマポリシーに定められる能力のうち「普遍的に有用性を持つ能力」についての習得度自己評価（4：かなり身に付いた～1：全く身に付かなかった、の4段階）について集計している。

図5は、計19問について、全有効回答者の平均値を示したものである。質問ごとにこの4年間の結果を並べ、2019年度のみ数値を表示させている（注：2016年度は一部の学部の実施であったためあくまで参考値）。全体的に4年間傾向は変わらない。ただし、2019年度はほとんどの項目で過去3年よりも若干高かった。

表1、表2は、所属ごとの各質問の平均値をこの2年間について示したものである。本設問は、所属ごとの差が大きいうえに、項目ごとの高低は所属によって傾向が異なる。所属ごとにカリキュラムの性質や履修ルールをはじめ、学びに関する文脈が異なるほか、学生の気質も異なることから、そのような各所属の文脈に応じた分析が必要である。

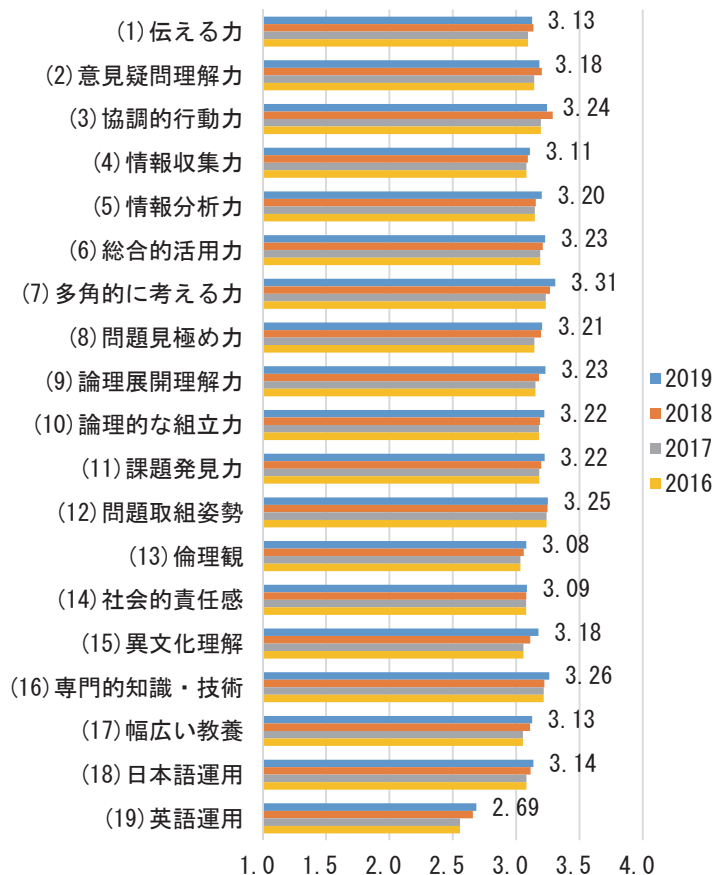


図5 問4（能力自己評価）の回答（4～1）の平均値

表1 普遍的に有用性を持つ能力の習得度自己評価（所属ごとの平均値）（2019年度）

所属	有効回答数	(1) 伝える力	(2) 意見疑問理解力	(3) 協調的行動力	(4) 情報収集力	(5) 情報分析力	(6) 総合的活用力	(7) 多角的に考える力	(8) 問題見極め力	(9) 論理展開理解力	(10) 論理的な組立力	(11) 課題発見力	(12) 問題取組姿勢	(13) 倫理観	(14) 社会的責任感	(15) 異文化理解	(16) 専門的知識・技術	(17) 幅広い教養	(18) 日本語運用	(19) 英語運用
社会学コース	47	3.13	3.19	3.24	2.96	3.11	3.24	3.43	3.30	3.26	3.24	3.24	3.33	3.22	3.35	3.46	3.30	3.26	3.04	2.80
心理学・教育学コース	37	3.14	3.30	3.11	3.00	3.11	3.30	3.35	3.22	3.43	3.30	3.16	3.16	3.19	3.14	3.35	3.38	3.22	3.16	2.65
国際文化コース	74	3.16	3.31	3.19	3.08	3.27	3.28	3.49	3.32	3.34	3.39	3.22	3.26	3.05	2.97	3.45	3.31	3.14	3.19	2.69
法律学コース	96	3.25	3.24	3.30	3.09	3.21	3.31	3.38	3.32	3.34	3.34	3.35	3.33	3.31	3.23	3.32	3.25	3.29	3.31	2.77
政治学コース	31	3.10	3.19	3.10	2.71	3.19	3.16	3.42	3.16	3.17	3.23	3.16	3.19	3.10	3.10	3.23	3.13	3.13	3.23	2.67
経営学コース	166	3.11	3.17	3.28	2.96	3.17	3.22	3.34	3.20	3.25	3.25	3.26	3.19	2.98	3.04	3.06	3.13	3.10	3.22	2.62
経済学コース	43	3.19	3.16	3.33	3.26	3.33	3.26	3.49	3.26	3.33	3.37	3.26	3.28	3.09	3.21	3.28	3.30	3.26	3.26	2.88
数理学コース	34	3.26	3.29	3.38	3.12	3.29	3.18	3.38	3.35	3.32	3.24	3.35	3.29	3.09	3.12	3.06	3.24	3.21	3.00	2.79
物理学コース	30	3.00	2.97	3.00	3.07	3.13	3.13	3.13	3.00	3.00	2.97	2.93	3.13	2.70	2.47	3.10	3.17	2.83	2.77	2.53
化学コース	34	2.79	2.91	2.88	2.88	2.94	2.85	2.94	2.88	2.94	2.88	2.94	2.91	2.53	2.56	2.79	3.06	2.76	2.68	2.35
生命科学コース	18	2.83	2.94	3.06	2.65	2.89	2.89	3.00	3.00	2.94	2.94	3.00	3.00	3.06	2.83	3.22	3.06	2.83	2.83	2.50
電気電子工学コース	29	3.17	3.34	3.31	3.21	3.10	3.28	3.31	3.21	3.24	3.14	3.24	3.34	3.14	3.14	3.17	3.28	3.14	3.10	3.04
機械工学コース	8	3.00	3.13	3.13	2.88	3.25	3.25	2.88	2.88	3.25	3.00	2.88	3.00	2.75	2.38	2.75	3.25	2.25	2.75	2.38
都市政策コース	11	3.18	3.09	3.18	2.82	3.18	3.27	3.45	3.18	3.27	3.36	3.27	3.27	2.70	3.18	3.00	3.45	3.18	3.36	2.36
地理環境コース	28	3.21	3.21	3.21	3.29	3.39	3.25	3.21	3.14	3.18	3.07	3.25	3.14	3.04	3.00	3.32	3.36	3.11	3.04	2.54
都市基盤環境コース	50	3.16	3.26	3.22	3.12	3.14	3.23	3.14	3.18	3.14	3.10	3.16	3.22	3.20	3.22	3.26	3.22	3.12	3.18	2.94
建築都市コース	51	3.10	3.12	3.16	3.10	3.14	3.20	3.20	3.14	3.24	3.24	3.33	2.98	3.16	3.14	3.25	3.20	3.22	2.78	
分子応用化学コース	58	2.83	2.95	3.10	3.05	3.09	3.02	3.14	3.09	3.05	3.07	3.17	3.03	2.89	2.93	2.86	3.14	2.86	2.90	2.72
自然・文化ツーリズムコース	17	3.12	3.18	3.47	3.35	3.24	3.29	3.47	3.18	3.18	3.24	3.41	3.41	3.18	3.18	3.18	3.41	3.53	3.06	2.71
知能機械システムコース	1	1.00	1.00	2.00	4.00	2.00	4.00	4.00	4.00	3.00	2.00	3.00	3.00	3.00	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
情報通信システムコース	28	3.18	3.25	3.14	3.43	3.32	3.21	3.36	3.25	3.39	3.32	3.14	3.21	3.11	3.04	3.14	3.36	3.25	3.32	2.79
航空宇宙システム工学コース	41	3.10	3.15	3.37	3.41	3.32	3.32	3.17	3.15	3.15	3.25	3.34	3.39	3.05	3.05	3.22	3.51	3.20	3.34	2.80
経営システムデザインコース	46	3.15	3.24	3.20	3.20	3.30	3.33	3.33	3.28	3.24	3.22	3.17	3.28	3.11	3.04	3.11	3.22	3.15	3.09	2.43
インダストリアルアートコース	43	3.40	3.37	3.56	3.42	3.42	3.49	3.60	3.35	3.26	3.44	3.42	3.47	3.35	3.28	3.21	3.53	3.21	3.28	2.74
看護学科	24	3.25	3.21	3.50	3.33	3.42	3.50	3.50	3.25	3.50	3.25	3.33	3.33	3.42	3.42	3.33	3.29	3.21	3.17	2.50
理学療法学科	34	3.09	3.09	3.32	3.15	3.09	3.09	3.15	3.09	3.18	3.23	3.14	3.37	3.09	3.09	3.14	3.23	3.06	3.06	2.64
作業療法学科	37	3.16	3.24	3.51	3.22	3.24	3.19	3.28	3.22	3.19	3.19	3.24	3.43	3.30	3.30	2.94	3.41	3.03	2.97	2.33
放射線学科	38	3.16	3.18	3.18	3.34	3.26	3.29	3.21	3.24	3.16	3.11	3.19	3.29	3.16	3.21	3.29	3.37	3.21	3.24	2.87
全有効回答者平均	1,154	3.13	3.18	3.24	3.11	3.20	3.23	3.31	3.21	3.23	3.22	3.22	3.25	3.08	3.09	3.18	3.26	3.13	3.14	2.69

表2 普遍的に有用性を持つ能力の習得度自己評価（所属ごとの平均値）（2018年度）

所属	有効回答数	(1) 伝える力	(2) 意見疑問理解力	(3) 協調的行動力	(4) 情報収集力	(5) 情報分析力	(6) 総合的活用力	(7) 多角的に考える力	(8) 問題見極め力	(9) 論理展開理解力	(10) 論理的な組立力	(11) 課題発見力	(12) 問題取組姿勢	(13) 倫理観	(14) 社会的責任感	(15) 異文化理解	(16) 専門的知識・技術	(17) 幅広い教養	(18) 日本語運用	(19) 英語運用
社会学コース	47	3.09	3.19	3.21	3.02	3.10	3.26	3.40	3.33	3.17	3.17	3.19	3.25	3.15	3.02	3.27	3.33	3.13	3.10	2.65
心理学・教育学コース	45	2.98	3.11	3.27	2.91	2.95	3.11	3.20	3.05	2.98	3.09	3.14	3.16	3.16	3.05	3.14	3.14	3.00	3.02	2.35
国際文化コース	65	3.06	3.17	3.09	2.91	3.09	3.20	3.32	3.12	3.15	3.16	3.20	3.18	2.97	2.98	3.34	3.34	3.15	3.17	2.82
法律学コース	110	3.27	3.30	3.35	3.11	3.27	3.29	3.37	3.32	3.36	3.33	3.29	3.33	3.19	3.33	3.22	3.27	3.24	3.28	2.69
政治学コース	25	3.19	3.19	3.12	2.92	3.08	3.27	3.23	3.12	3.15	3.23	3.24	3.15	3.08	2.96	3.31	3.12	3.12	3.23	2.73
経営学コース	171	3.13	3.22	3.37	2.99	3.17	3.20	3.27	3.20	3.22	3.22	3.24	3.26	3.07	3.07	3.02	3.08	3.09	3.12	2.62
経済学コース	40	3.21	3.21	3.13	3.20	3.40	3.35	3.35	3.30	3.23	3.20	3.08	3.28	2.80	2.75	3.15	3.15	3.05	3.20	2.70
数理学コース	15	3.53	3.40	3.27	3.47	3.33	3.20	3.13	3.40	3.47	3.40	3.13	3.27	3.00	3.13	3.07	3.53	3.20	3.20	2.93
物理学コース	22	3.00	3.09	3.00	3.00	3.09	2.82	2.90	3.09	3.05	3.18	3.05	3.09	2.91	2.77	2.71	3.19	2.82	2.91	2.45
化学コース	17	2.94	3.18	3.18	3.06	3.12	3.24	3.29	3.12	3.31	3.12	3.12	3.29	3.06	3.00	3.29	3.06	2.94	3.06	3.12
生命科学コース	30	3.25	3.22	3.19	3.13	3.09	3.23	3.25	3.16	3.13	3.23	3.25	3.28	3.13	3.19	3.06	3.28	3.25	3.19	2.88
電気電子工学コース	14	2.71	2.93	2.92	2.69	2.50	2.71	2.93	2.86	2.64	2.71	2.57	2.50	2.43	2.50	2.43	2.69	2.64	2.57	2.29
機械工学コース	15	3.20	3.13	3.13	3.07	2.80	2.87	3.13	3.07	2.93	2.93	2.93	3.07	2.67	2.93	3.07	3.20	2.93	2.80	2.73
都市政策コース	13	3.23	3.23	3.46	3.15	3.31	3.46	3.54	3.31	3.31	3.31	3.38	3.46	3.31	3.38	3.38	3.15	3.31	3.31	2.62
地理環境コース	21	3.18	3.18	3.52	3.23	3.14	3.19	3.36	3.27	3.09	3.27	3.18	3.18	3.00	3.09	3.14	3.32	3.23	2.95	2.77
都市基盤環境コース	39	3.08	3.08	3.33	3.13	3.25	3.26	3.35	3.20	3.23	3.33	3.15	3.38	3.00	3.08	3.18	3.20	3.18	3.05	2.58
建築都市コース	33	2.94	3.12	3.15	3.03	3.15	3.03	3.06	2.97	3.03	3.09	3.06	3.24	3.03	3.21	3.12	3.24	3.09	3.12	2.74
分子応用化学コース	44	3.05	3.07	3.09	3.07	3.18	3.11	3.11	3.07	3.00	3.11	3.14	3.14	3.00	3.09	3.16	3.16	2.98	3.05	2.93
自然・文化ツーリズムコース	19	3.21	3.16	3.37	3.11	3.16	3.11	3.37	2.95	3.21	2.95	3.05	3.21	2.61	2.74	3.26	3.00	2.89	2.68	2.53
知能機械システムコース	57	3.21	3.25	3.41	3.14	3.12	3.21	3.18	3.19	3.14	3.13	3.23	3.27	2.88	2.96	3.11	3.26	3.14	3.18	2.56
情報通信システムコース	33	2.97	3.15	3.09	3.15	3.03	3.24	3.15	3.18	3.18	3.21	3.18	3.18	2.94	2.73	2.70	3.18	3.00	2.97	2.67
航空宇宙システム工学コース	41	3.17	3.20	3.39	3.27	3.24	3.29	3.29	3.22	3.27	3.17	3.22	3.44	3.18	3.17	3.12	3.41	3.07	3.22	2.76
経営システムデザインコース	39	3.10	3.23	3.15	3.05	3.10	3.15	3.13	3.15	3.15	3.10	3.10	3.08	2.80	2.88	2.82	3.13	2.95	3.00	2.38
インダストリアルアートコース	51	3.12	3.25	3.35	3.16	3.10	3.33	3.29	3.27	3.22	3.14	3.20	3.22	2.98	3.06	3.00	3.20	3.12	3.00	2.59
看護学科	44	3.30	3.42	3.62	3.31	3.23	3.31	3.37	3.32	3.33	3.34	3.42	3.48	3.47	3.34	3.23	3.43	3.32	3.26	2.54
理学療法学科	36	2.89	2.92	3.36	3.17	3.06	3.08	3.26	3.08	2.94	2.97	3.20	3.11	3.26	3.28	2.97	3.31	3.17	3.03	2.56
作業療法学科	16	3.19	3.31	3.50	3.13	3.25	3.25	3.50	3.19	3.13	3.25	3.25	3.50	3.50	3.44	3.25	3.38	3.13	3.00	2.44
放射線学科	36	3.42	3.42	3.53	3.39	3.33	3.39	3.39	3.44	3.31	3.33	3.36	3.39	3.42	3.42	3.31	3.49	3.33	3.39	2.97
全有効回答者平均	1,138	3.14	3.20	3.29	3.09	3.16	3.21	3.27	3.20	3.18	3.19	3.20	3.25	3.06	3.08	3.11	3.22	3.11	3.11	2.66

■問5 大学への総合的満足度とその理由（自由記述）

問5は、大学への総合的満足度を4段階で回答するものである。

全有効回答者の平均値は3.42（昨年度も3.42）であり、「大変満足している」が45.8%、「ある程度満足している」が50.7%と、あわせて96.5%が本学へ満足した方向で回答している。図6は学科・コース別の回答内訳であり、回答4・3をポジティブ、回答2・1をネガティブとしたときの偏り方を比較したものである。ほとんどはポジティブな回答が得られていることがわかるが、所属によってはとくに「大変満足」の割合が大きく異なることもわかる。

表3は、「4（大変満足）」と回答したものについて、その理由の自由記述を6種類に分類し、それぞれの回答数と割合をGPA*の群ごとに集計したものである。「大変満足した理由」として学習成果や教育内容に関する記述をする割合は、高成績群のほうが高い傾向にある。

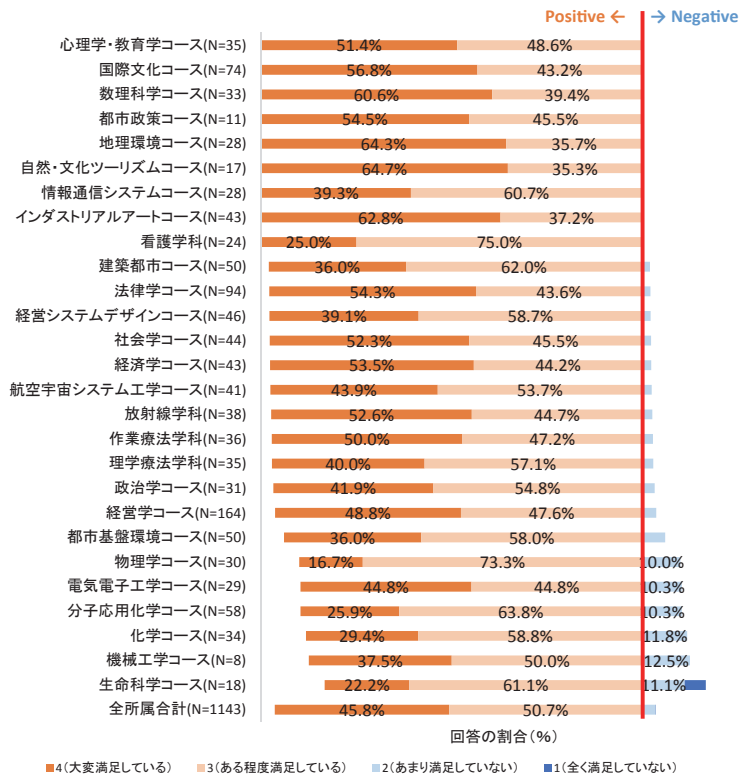


図6 総合的満足度の回答内訳（学科・コース別）

※知能機械システムコースは回答1件のため省いた。

表3 問5（総合的満足度）「大変満足」の理由別集計

GPA*の範囲	表示内容	4 (大変満足)						
		4の回答総数	学習成果	教育内容	課外活動	人との関わり	環境	サポート
GPA* 3.0以上	回答数	146	26	59	17	35	13	5
	割合		17.8%	40.4%	11.6%	24.0%	8.9%	3.4%
GPA* 2.0以上 3.0未満	回答数	284	46	81	33	57	30	14
	割合		16.2%	28.5%	11.6%	20.1%	10.6%	4.9%
GPA* 2.0未満	回答数	80	7	19	17	14	10	4
	割合		8.8%	23.8%	21.3%	17.5%	12.5%	5.0%

表4 問6（改善点）の記述対象別集計

所属	表示内容	施設・設備	授業・カリキュラム	情報提供・管理	学生支援	その他
		回答数	70	29	11	12
GPA* 3.0以上	割合	44%	18%	7%	8%	23%
GPA* 2.0以上3.0 未満	回答数	102	48	27	40	98
	割合	32%	15%	9%	13%	31%
GPA* 2.0未満	回答数	29	12	9	11	44
	割合	28%	11%	9%	10%	42%

■問6 改善すべき点（自由記述）

表4は、改善すべき点について、記述の対象ごとの割合をGPA*の群ごとに集計したものである。とくに、高成績群は設備やカリキュラム等の学びの内容に関するものの割合が高い傾向にある。これは昨年度までと一貫した傾向である。

■コース・学科別の回答者数・回答率

(注) (*)のついたコース・学科は、ゼミ単位で用紙を配布して回収

学部・系	コース・学科	回答者数	卒業者数	回答率	学部・系	コース・学科	回答者数	卒業者数	回答率
人文・社会系	社会学コース	47	65	72.3%	都市環境学部	地理環境コース	28	31	90.3%
人文・社会系	心理学・教育学コース	41	52	78.8%	都市環境学部	都市基盤環境コース	52	62	83.9%
人文・社会系	国際文化コース	74	91	81.3%	都市環境学部	建築都市コース	51	58	87.9%
法学系	法学コース	102	142	71.8%	都市環境学部	分子応用化学コース	58	62	93.5%
法学系	政治学コース	32	51	62.7%	都市環境学部	自然・文化ツーリズムコース	17	18	94.4%
経営学系	経営学コース	168	189	88.9%	システムデザイン学部	知能機械システムコース	1	61	1.6%
経営学系	経済学コース	43	46	93.5%	システムデザイン学部	情報通信システムコース	30	61	49.2%
理工学系	数理学コース	34	39	87.2%	システムデザイン学部	航空宇宙システム工学コース	43	50	86.0%
理工学系	物理学コース(*)	30	43	69.8%	システムデザイン学部	経営システムデザインコース	49	54	90.7%
理工学系	化学コース(*)	34	46	73.9%	システムデザイン学部	インダストリアルアートコース	45	56	80.4%
理工学系	生命科学コース(*)	18	40	45.0%	健康福祉学部	看護学科	25	80	31.3%
理工学系	電気電子工学コース	36	43	83.7%	健康福祉学部	理学療法学科	35	38	92.1%
理工学系	機械工学コース(*)	8	40	20.0%	健康福祉学部	作業療法学科	37	43	86.0%
都市政策コース	都市政策コース	11	14	78.6%	健康福祉学部	放射線学科	38	42	90.5%
計							1,187	1,617	73.4%

卒業時の学修成果等アンケート

首都大学東京FD委員会

2020年3月実施

ご卒業おめでとうございます。このアンケートは、皆さんが首都大学東京在学中に身に付けた学修成果をどのように考えているかについて意見を集め、今後のカリキュラム・学習支援・卒業認定方法等の改善の参考にするために実施しています。深く考えすぎず、率直に回答してください。

本調査の回答用紙には、回答者の学修番号・氏名等を記載する項目がありますが、分析を担当する学内教職員以外に知られることはありません。なお、回答結果に関しては、個人が特定されない形に処理されて、本調査以外の個人データとともに分析されることや、分析結果と合わせて本学内外の会議・セミナー等において報告する場合があります。また、全体集計結果を元に学内外に向けたポスターやリーフレット等を作成する場合がありますので、ご了承ください。本調査の回答データの一部は本学が業務委託する業者によって整理・分析されますが、その際、個々の回答が漏れることがないように必要な措置が講じられます。回答用紙は、分析終了後に記述内容が読み取れない処理をして破棄されます。

学部・系	コース・学科	学修番号	氏名
------	--------	------	----

問1. 首都大学東京の授業内容と教育方法に関する以下の項目について、あなたはどの程度満足していますか。あなたの今の考えに最もよくあてはまる数字に○をしてください。受講していない場合、最も右側の0に○をしてください。

	かなり満足している	ある程度満足している	やや不満	かなり不満	受講していない
授業内容に関して					
(1) 基礎ゼミナール	4	3	2	1	—
(2) 実践英語科目 (NSE)	4	3	2	1	—
(3) 未修言語科目 (ドイツ語・フランス語・中国語・朝鮮語)	4	3	2	1	0
(4) 現場体験型インターンシップ	4	3	2	1	0
(5) 教養科目・基盤科目	4	3	2	1	0
(6) 専門教育科目 (ゼミ・卒論)	4	3	2	1	0
(7) 専門教育科目 (ゼミ・卒論以外)	4	3	2	1	—
授業方法に関して					
(1) 講義中心の授業	4	3	2	1	—
(2) 教員との双方向性のある授業	4	3	2	1	0
(3) 学生参加型 (実験・フィールドワーク・ディスカッション等) の授業	4	3	2	1	0

問2. 大学生活で正課以外 (単位認定されている授業以外) の活動のうち積極的に取り組んだものを選び、数字に○をしてください。「その他」を選んだ場合、具体的な内容を () 内に書いてください (複数回答可)。

1. ボランティア活動 (学内) 2. ボランティア活動 (学外) 3. 地域貢献活動 4. 国際交流活動

5. サークル活動 6. アルバイト 7. 資格取得のための学習 8. その他 ()

問3. あなたは本学の学習・生活支援に関する以下の項目について、どの程度満足していますか。

	かなり満足している	ある程度満足している	やや不満	かなり不満
学習・生活支援に関して				
(1) 教員とのコミュニケーション	4	3	2	1
(2) 職員とのコミュニケーション	4	3	2	1
(3) 学生相談室	4	3	2	1
(4) 図書館の施設や蔵書	4	3	2	1
(5) 情報処理関係施設や機器	4	3	2	1
(6) 実験・実習設備や機器	4	3	2	1
(7) 学生間の交流スペース	4	3	2	1
(8) 就職に関する相談・支援	4	3	2	1

問4. あなたは、次のような力・態度・知識等が首都大学東京での正課（授業等）を通じてどの程度身に付いたと思いますか。
あなたの今の考えに最もよくあてはまる数字に○をしてください。

	かなり身に付いた	ある程度身に付いた	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった
(1) 自分の考えや疑問を相手にわかりやすく伝える力	4	3	2	1
(2) 相手の意見や疑問を的確に理解する力	4	3	2	1
(3) 相手と協調して行動する力	4	3	2	1
(4) 情報通信技術を使って、多様な情報を収集する力	4	3	2	1
(5) 多様な情報を分析する力	4	3	2	1
(6) 持っている情報・知識や能力を総合的に活用する力	4	3	2	1
(7) 多様な視点から物事を考える力	4	3	2	1
(8) 解決すべき問題の本質を見極める力	4	3	2	1
(9) 論理展開を的確に理解する力	4	3	2	1
(10) 自らの考えを論理的に組み立てる力	4	3	2	1
(11) 解決すべき問題や課題を見つける力	4	3	2	1
(12) 解決すべき問題に取り組む姿勢	4	3	2	1
(13) 高い倫理観	4	3	2	1
(14) 社会に対して主体的に関与する責任感	4	3	2	1
(15) 異なる文化的背景を持つ人・国・社会への理解	4	3	2	1
(16) 自らの専門分野の専門的な知識・理解および技術	4	3	2	1
(17) 自らの専門分野以外の社会人として必要な幅広い教養	4	3	2	1
(18) 日本語の運用能力	4	3	2	1
(19) 英語の運用能力	4	3	2	1

問5. 総合的にみて、首都大学東京での学生生活に関して、どの程度満足されていますか？また、なぜその満足度を選んだのか（主要な理由）についてお答え下さい。

4. 大変満足している 3. ある程度満足している 2. あまり満足していない 1. 全く満足していない

◆上記の満足度を選択した理由

問6. 首都大学東京における学修や学生生活に関して、大学が改善すべきことは何ですか？自由に記入してください

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。